



理事長先生が日常お茶を飲みながら話す事を、不定期で掲載する事になりました。講演会とはちょっと違うお話も今後聞けるかもしれません。お楽しみに。

子育てをしていると毎日慌ただしく時間は過ぎて行きます。ある日ふと、毎日この慌ただしさに埋もれ流されるままに子育てをしている事に気づきました。同世代の人達にはなかなか聞けないし、世の中子どものゴールが良い大学に入る事だけになっている気がして。子育てってとてもデリケートな事なんだなあと思いました。そこで！理事長に聞いて見ました。この問題は幅広いので、色んな方面で聞いていこうと思います！今回は子育てはどの様な軸を置いてすべきですか？です。

将来っていつ先の事っていつのはね。今の世の中を見渡して時代を見据えていかないと。特にこの現代は急激に時代が変化しているわけでしょ？その中でね、自分がどういう役割を果たしていくのか深く考えないといけない。

子どもは（働ける健康さがあるのなら）まずは人間としてね自立をさせる。そして、今度は職業を通じて、あるいは運動（スポーツ）を通じて、あるいは結婚を通じてね。人の生き方は色々あるからね。自分の役割をきちんと見つけて、果たして行く。例えば男もね、結婚したのならそして健康ならしっかり稼いで嫁さん子供をね路頭に迷わせないとか。そういう事をしっかり考えて行かないと。

時代が動くから考え方も職業も変わって当然。考え方が変わらない人間はね、本当に不幸になるのよ。変わろうとしないがね。頑固。

私なんかね、この考えを変えるっていうのが、めちゃめちゃ若い頃から得意中の得意。人は私の事を何と言ったか（考えが変わり過ぎて）優柔不断と言ったぐらいに考え方を換えられる。時代に即適応できる。そうでなければ、経営なんてできないのよ。時代はどんどん変わるからね。

だけど、どの時代でも行き着くところはねやっぱり人の為になるという事。そうやって自分が幸せを感じて行くというね。一人の為でもいい何か貢献できるような。貢献してこそ初めて幸せを感じれるんだから。人間はね。そういうことを先を見越して子育てをしたいよね。

だけど幼児期であればやっぱり、当面は小学校なんです。小学校が好き。学校が大好きっていう子にしたいよね？運動が得意な子にしたいよね？そして、バランスが取れた子ども。人に優しくできる子にしたい。その為に今、何が必要か？っていう事。そこで一番ダメな事というのは、目先の事しか考えてないというのが1つの具体例だと思うんだけど。子どもが言う事を聞かない。子どもがわがまま言っている。自己中心的な行動を取っている事が親が見抜けないう、見抜けてないという。その事で小学校に行ったらどうなるか？そういう事だよ。